

温上昇の長期化をこの地でも体験しましたので、エアコンの設置は、熱中症対策の選択肢の一つであると理解していますが、子どもたちの健康面において不安を抱きました。

エアコンは、これまで使用していた扇風機とは異なり、室内外の空気の流れを遮断し、室内の空気を循環させための装置だという認識をしています。特に広い教室内を満遍なく一定の温度を確保するには工夫が必要ですし、何よりも心配なのは、いまだに新型コロナウイルスの感染が収束していないということです。

昨年5月に感染症法上5類に移行されて各種感染防止対策の義務化は無くなりましたが、インフルエンザと共に現在も新型コロナウイルスは収束傾向にありません。

インフルエンザは、季節性の感染症ですので夏季には収束するとは思いますが、新型コロナウイルスは微増減状態で継続すると考えています。実際、アルコール消毒やマスク着用をしている方は依然と多く（議場内でも9割の方がマスクを着用していました）、それは接触・飛沫・エアロゾルでの感染が怖いという気持ちです。

地球温暖化による夏場の異常な気温混雑した、しかも室外と遮断され

換気されない室内や、エアコンの使用により乾燥した空気が蔓延している室内に一定時間滞在していれば、感染の発生・拡大率が高くなるのは必至です。

議会で設置が決定された以上、今シーズンの設置を目標としているとは思いますが、コロナを含めたさまざまな感染症を拡大させないため、エアコンの使用制限や定期的な換気など、あらゆる対策を設置前に十分検討していただきたいと思います。

お
答
え
し
ま
す

教育施設に設置するエアコンへの不安についてお答えします。

各学校には、新鮮な外気を取り入れて空気を循環させる24時間換気システムを設置していますので、今回のエアコン設置によって空気の流れが遮断されるものではありません。

また、これまでと同様に、教室内の状況を確認しながら、送風機の使用や窓の開閉などの換気対策を行つてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

（教育委員会管理課）

太陽のてがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。



町内の教育施設に設置される
エアコンへの不安

70代・男性

1月12日、令和6年第1回白糠町議会臨時会が開かれ、3つの議案について審議・決定がなされました。

傍聴していく気になったのは、議案第1号「白糠学園外空調設備整備事業」の審議がなされていなかつたことです。

地球温暖化による夏場の異常な気

耳の日記念事業 手話フェスティバル

手話の普及および聴覚障害者への理解を深めてもらうため、3月3日の「耳の日」に「手話フェスティバル」を開催します。

前半は、映画「ゆずり葉」の上映会、後半は、手話を知らない方も楽しめる「手話コーナー」を用意しています。

ぜひ、皆さんのお越しをお待ちしています。

日 時 3月3日(日) 14:20~17:30 (受付14:00~)

会 場 釧路市生涯学習センター多目的ホール

参加費 無料（整理券が必要となります。下記の申込先からお求めください）

申込先 白糠手話の会事務局 ☎ 090-7052-8145 (盛内)